

# いのち・くらし 守る市政へ

五輪開催より

**日本共産党**

札幌市議会議員（豊平区）

**池田  
ゆみ**

長引くコロナ禍に加え物価の高騰で、  
格差と貧困がいつそう広がっています。

だれもが安心して暮らせる市政実現  
のために全力をつくします。

## みなさんと一緒に実現します

- 新型コロナと物価高からいのちとくらしを守る
- 子どもの医療費無料化を中学卒業まで拡充
- 介護士や保育士の処遇改善と待機児童の解消
- 返済の心配のない給付型奨学金の拡充
- 加齢性難聴への補聴器購入支援
- 除排雪体制の抜本的強化
- 冬季オリ・パラ招致は住民投票で





# 市民の声を市政に

都心アクセス道路より  
福祉・くらしに予算を

## 医療・介護・子育て支援 予算の組み替え求める

前回の市議選で日本共産党市議団は10名に前進。

議案提案権を生かし、都心アクセス道路や都心部の再開発などに関わる192億円の予算を削減し、医療・介護、子育て支援などに164億円をまわすよう予算の組換えを求めました。

予算特別委員会で  
組み換え動議を説明



説明

## PCR検査拡充、区役所での ワクチン接種実現

党市議団は、新型コロナ対策で11回に渡り秋元市長に緊急要請。

PCR検査の拡充や各区役所におけるワクチン接種などが実現しました。



党市議団が市長に緊急要請

## 区民要求の実現

平岸自衛隊病院跡地(4.8ha)について市、財務局と交渉、住民の要望に沿った開発を求め、防災対応のオープンスペースが設けられることになりました。

月寒市営住宅F棟の建て替えに伴って生ずる余剰地(20a)についても、地域住民の意向に沿った活用を求めています。右折信号の設置や、公園樹木の整枝なども実現しました。



向ヶ丘通りへ右折信号



西岡木の実公園の整枝

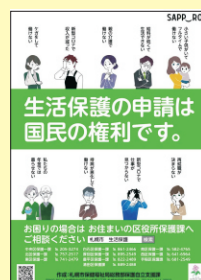


区民要求を取りまとめ豊平区と交渉

## “たよりにされる”市議

池田ゆみ市政事務所では、生活相談を行っています。この3年間で、相談は300件を超えました。仕事を失うなど、新型コロナに起因する生活相談が増え、頼りにされています。

市議会では、生活保護制度の周知を再三求めてきましたが、市が「生活保護の申請は国民の権利です」というポスターを作成して掲示。全国の市町村から、「うちでも作りたい」と、問い合わせが来ています。



### 喜びの声よせられる

（平岸在住 M）  
おかげさまで保護認定がされ、感謝しています。いつも私たちのためにありがとうございます。

（豊平在住 H）  
高齢の母と近くに住むことができたことになり、ありがたさを感じながら日々過ごしています。

## 平和で安全な 北海道、札幌を



核兵器廃絶などを求めアピール

- 9条改憲を許さず、平和憲法を守る
- 核兵器禁止条約の署名・批准を
- 原発のない北海道を子どもたちに



お困りごとは 池田ゆみ市政事務所へ

豊平区豊平4条10丁目2-13 高木ビル1階  
TEL:818-8367 FAX:818-8368

### 池田ゆみのプロフィール

- 1961年帯広市生まれ。北星学園幼稚園教諭保育養成所卒。区内「みのり保育所」に23年勤務。
- 2015年より市議会議員。建設委員会副委員長、予算特別委員会委員長などを歴任。現在、文教委員、冬季オリンピック・パラリンピック招致調査特別委員、新型コロナウイルス感染症対策調査特別委員。
- 共産党市議団副政審会長、新日本婦人の会豊平支部委員、豊平清田健康友の会副会長。
- 趣味は新聞ちぎり絵、映画、アニメ鑑賞。